

平成29年度 秋田県特別支援学校体育連盟
理事・専門委員長 合同会議

期 日：平成30年1月31日(水)
時 間：13:30~16:00
場 所：県立栗田支援学校小会議室



●第17回特体連総体ポスター、キャッチフレーズ決定!

- ・ポスター画採用：きらり支援学校(中2) 土肥 翼さん
 - ・プログラム表紙絵採用：ゆり支援学校(中2) 佐々木 季咲さん
 - ・キャッチフレーズ採用：せんぼく校(高2) 藤原 咲希さん
- 「つなげよう 心ひとつに チームの輪」



(ポスター) ・開催場所：雄和スポーツゾーン、秋田総合支援エリア、雄和体育館 (プログラム表紙)

◆挨拶 秋田県教育庁特別支援教育課指導主事 北島 英樹

今年度の総体のすべての会場を見ましたが、今年度初めて開催されたボッチャ競技は特に興味をもって見ました。附属中学校の生徒さんの参加で大変良い雰囲気で行われていました。これは、日頃からの事務局の十分な打ち合わせや準備、連絡、調整と各校の理解の成果だと思われま。また、高校生ボランティアの活躍も良かったです。今日の会議では、17回大会について、児童生徒が安全で、安心して力を発揮できるようにすることを最優先にして考えて話し合っていたきたい。

★第17回大会に向けて確認したこと

(1) 式典

- ◎運営については今年度同様、事務局主体で進めます。
- ◎大会看板の下にキャッチフレーズを掲示します。
- ◎開始式に保護者も参加できるように場所を設定しました。

(2) 大会救護関係

養護教諭の配置、車椅子、AEDの設置場所を示します。
汚物処理用品等の準備は、各学校で行っていただきたい。

(3) 競技関係

◎グラウンドゴルフ

参加校は、ビブスにテープ等を貼って校名を表示します。
個人入賞の枠を広げるについては、今後検討していきます。

◎フライングディスク

エントリー枠について

全国大会への出場のことも含めて3月の理事会で確認します。

また、選手付添者は、選手へのアドバイス行為はできないことなどのルールを周知徹底します。

◎ネオホッケー

出場校から副審ができる人を1名出してください。

雄和体育館は観戦席の手すりが低いので、参加者と応援する人に観戦マナーの周知をします。

◎バスケットボール競技

TO(テーブルオフィシャル)の参加校からの協力について
次の試合のチームの引率教職員が入る等、工夫していただきたい。

◎「ボッチャ競技」について

競技実施区分を、車椅子部門とOP部門の12部門にしました。

OPクラスは、座位と立位クラスを一緒にしました。

参加のアンケートを2月に実施します。その結果を受けて、4月に提示します。

(4) 秋田県特別支援学校体育連盟会計について

◎平成30年度から加盟校負担金の変更

本校(現行)20,000円→30,000円

分校(現行)10,000円→20,000円

※年度内に各校関係者に連絡をお願いします。

